

平成 30 年度 第 3 回大阪府立貝塚南高等学校 学校運営協議会議事録

日 時：平成 31 年 2 月 19 日（火）15：30～17：00

場 所：大阪府立貝塚南高等学校 会議室

出席委員： 吉川 測雄 氏、 岸田 米夫 氏

（順不動）： 加田 博之 氏、 榊原 廣美 氏

南 芳治 氏、 藤野 信治 氏

【1】 校長挨拶

【2】 委員の紹介

出席委員の紹介。

【3】 会長挨拶

昨年まで学校協議会であったが、今年度より学校運営協議会となった。貝塚南高校をよりよい学校にするために、委員からの意見が学校運営に反映されれば幸いである。

【4】 報告

「学校教育自己診断」の報告

「平成 30 年度学校経営計画及び学校評価について」の最終報告

1. 確かな学力
2. 夢と希望
3. 安全・安心で魅力のある学校づくり
4. 地域と連携した学校づくり
5. 教職員の資質向上と意識改革

「各学年より報告」

第一学年、第二学年、第三学年

【5】 協議事項

「平成 31 年度学校経営計画」

めざす学校像、中期的目標の変更についての説明。

- ・新学習指導要領の実施に向けて、生徒達に身に付けさせたい資質・能力について全教職員で議論し明確化する。
- ・新入試に向けて英語の 4 技能試験などの対策を行う。

- ・グローバル人材を育成するために、海外修学旅行を実施すると共に、授業や特別活動でもさまざまな取り組みを行う。
- ・防災について「初期対応マニュアル」の更新を行う。
- ・広報活動を充実させ、積極的に情報を発信する。
- ・進路情報の提供を積極的に行っていく。
- ・働きやすい職場環境の整備とともに、働きがいのある組織作りに努める。
- ・今年度はストレスチェックで数値が悪化したので、数値目標を掲げる。
- ・自習室の設置によって自学の環境を整える。

(協議・提言)

- ・新学習指導要領に対応するためのカリキュラム変更は進んでいるのか。
→現在はまだ動いておらず、来年度検討予定。
- ・新入試では記述式の問題も出題される。
→記述式の実力テストを導入した。学びの基礎診断が発表されたので来年は活用予定。
- ・自習室の机に仕切りを設けるといった話があったが、どのようなものを想定しているのか。
→手作りで検討している。
- ・中学校でも英語のスピーキングを実施したが、機器のトラブルが多く、早めに導入した方が良い。
- ・働き方改革の一環で教職員がリラックスできる設備を作れないか。学校はこの点、一般企業よりも遅れている。
- ・広報活動を積極的に行っているようだが、希望調査では定員割れしている。より中学生や保護者に情報を発信したほうが良い。また生徒から人気のあるダンス部の創立や、広報活動で使えるキャッチコピーなどを検討するのはどうか。
- ・現在、生徒手帳はどんなものを使用しているのか。薄くて使いやすいものや、手帳のようなもの、メモしやすいもの、おしゃれなものを使うのはどうか。
- ・クラブ活動への加入率をさらに上げるため、今後も継続して取り組んでほしい。

「平成31年度学校経営計画」(めざす学校像、中期的目標)について、学校運営協議会での承認を得られた。

【6】事務連絡

- ・今後、何かあれば学校運営協議会を臨時に行う場合もある。

【校長挨拶】